

マスターエマコ® S 990CI (旧名: エマコ S99P-CI)

亜硝酸リチウム混和用ポリマーセメント系モルタル材

マスターエマコ® S 990CI [MasterEmaco® S 990CI] は、補修モルタル混和型鉄筋防錆材「マスタープロテクト 400」と併用可能なプレミックスタイプのポリマーセメントモルタル材です。使用時に所定量の水およびマスタープロテクト 400を加えて練り混ぜるだけで、寸法安定性に優れた補修用のポリマーセメントモルタルが得られます。マスターエマコ S 990CIは、左官または吹付け工法の何れによっても、断面修復を容易に行うことができます。

特長

1. 亜硝酸リチウム（マスタープロテクト 400）を添加した場合も、寸法安定性に優れたモルタルが得られます。
2. ポリマー成分の作用によりコンクリートとの付着性に優れています。
3. 左官または吹付け工法の何れによっても施工できます。
4. プレミックス製品のため取り扱いが容易で、品質の安定したモルタルが得られます。

用途

- 塩害等（飛来塩分・内在塩分）で劣化したコンクリート構造物の断面修復
- 鉄筋の防錆を必要とする断面修復
- マスタープロテクト 400を $137.5\text{kg}/\text{m}^3$ （亜硝酸リチウム純分換算値： $55\text{kg}/\text{m}^3$ ）を配合する防錆モルタル

仕様

1袋当りの標準配合			1m ³ 当たりの標準使用量			可使時間 (20℃)
マスターエマコ S 990CI	使用水量	マスタープロテクト 400	マスターエマコ S 990CI	単位水量	マスタープロテクト 400	
25kg (1袋)	2.9~3.3kg	1.97kg	1,750kg (70袋)	217kg	137.9kg	約60分

暑中時においては、可使時間調整剤を使用してください。

施工方法

1. 健全なコンクリート面を露出させ、粗面状態で余剰水のない湿潤面とした上で施工してください。環境条件によって湿潤面にできない場合は、乾燥した粗面に「マスターエマコ C 150」を塗布した上で施工してください。
2. 鉄筋が腐食している場合は、適切な防錆処理を行ってください。
3. マスターエマコ S 990CIは「マスタープロテクト 400」を混和した練混ぜ水を加えて、ミキサで均一に練り混ぜてから使用してください（ハンドミキサ：2分間/モルタルミキサ：3分間）。
4. 左官工法および吹付け工法により施工し、こて仕上げを行ってください。こて仕上げの際には、必要に応じて仕上げ補助剤「マスターエマコ C 160」の希釈液を使用してください。
5. 施工後は、養生剤「マスターキュアー 106」を塗布するか、適切な養生を行ってください。

施工上の注意事項

1. 本品の練混ぜには必ずミキサを用い、練混ぜ水には飲料水またはこれに準ずる水を使用してください。
2. 練混ぜにアルミ製の羽根等を使用した場合、異常膨張する恐れがあるため、使用しないでください。
3. 急結剤との併用はできません。モルタルに配合する「マスタープロテクト 400」は亜硝酸リチウムを主成分としているため、使用に当たっては「マスタープロテクト 400」のカタログに記載する注意事項に従って取り扱いください。

マスターエマコ[®] S 990CI (旧名: エマコ S99P-CI)

物性試験例

試験項目		測定値	試験方法
施工軟度(フロー値)		181	JIS R 5201:1997「セメントの物理試験方法」
凝結時間(h-min)	始発	5-15	JIS A 1147:2001「コンクリートの凝結時間試験方法」
	終結	7-30	
寸法安定性(%)		0.04	東・中・西日本高速道路(株)試験法432:2006「断面修復用吹付けモルタルの試験方法」
熱膨張性($\times 10^{-5}/^{\circ}\text{C}$)		1.6	東・中・西日本高速道路(株)試験法432:2006「断面修復用吹付けモルタルの試験方法」
圧縮強度(N/mm ²)	材齢28日	41.6	東・中・西日本高速道路(株)試験法432:2006「断面修復用吹付けモルタルの試験方法」
静弾性係数(kN/mm ²)	材齢28日	16.2	東・中・西日本高速道路(株)試験法432:2006「断面修復用吹付けモルタルの試験方法」
引張強度(N/mm ²)	材齢28日	3.5	JIS A 1113:1999「コンクリートの割裂引張強度試験方法」(供試体: $\phi 5 \times 10\text{cm}$)
コンクリートとの付着強度(N/mm ²)	材齢28日	2.2	建研式接着力試験器を使用(試験体:30×30×6cmのコンクリート平板、表面目粗し)

備考)練混ぜ水量:3.1kg/袋、マスタープロテクト 40L:1.97kg/袋、20℃養生

取り扱い上の注意

1. 本品は吸湿性を有する粉末品ですのでセメントと同様に保管し、破袋または一度開封して放置された製品は使用しないでください。
2. 本品は、水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、目、皮膚、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
3. 取り扱いに当たっては防塵マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
4. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で充分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
5. 皮膚に付着した場合、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
6. 飲み込んだ場合には、多量の水を飲み込ませ吐かせた後、専門医の診察を受けてください。

包装形態

25kg 防湿袋入り

※本商品についてのお問い合わせは、最寄りのエリアまでご連絡ください。

BASF ジャパン株式会社 建設化学品事業部

東京本社	東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー 21階(〒106-6121)	(代)TEL 03-3796-9710 FAX 03-3796-9980
東北エリア	宮城、青森、岩手、秋田、山形、福島、北海道	TEL 022-796-9570 FAX 022-796-9572
関東エリア	東京、神奈川、千葉、茨城、埼玉、栃木、群馬、新潟、長野、山梨、静岡	TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960
関西エリア	大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山、兵庫、愛知、三重、岐阜、富山、石川、福井、香川、徳島、高知、愛媛	TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244
九州エリア	福岡、佐賀、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄、山口、広島、島根、岡山、鳥取	TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273

www.pozzolithe.basf.co.jp

●◎:世界各国におけるBASFグループの登録商標です。
●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようをお願い致します。
●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
●BASFジャパン(株)建設化学品事業部は、茅ヶ崎工場及び茅ヶ崎技術開発センターにて、ISO9001及びISO14001を審査登録しています。

